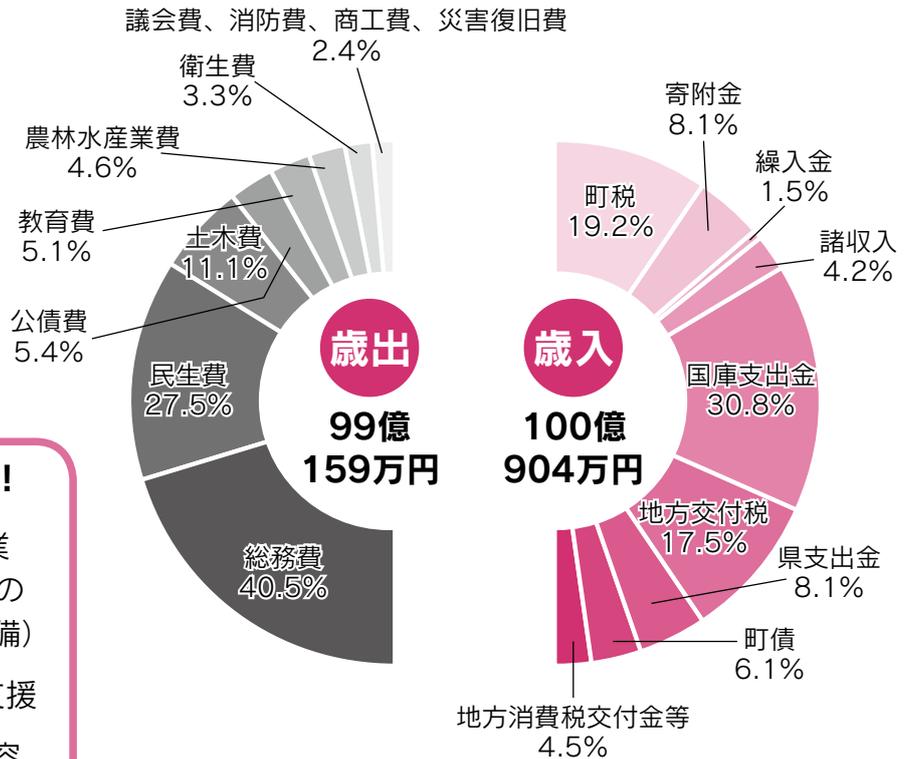


9月6日～9日

町長から提案された条例、決算、補正予算、人事等の15件と、議員提案2件を審議し、すべて原案のとおり可決した。

令和2年度一般会計決算

# コロナ禍のくらしに全力支援



こんな事業に注力!

- GIGAスクール事業 (小中学校に1人1台のタブレット端末を整備)
- 大学生・ひとり親支援
- 旅館飲食、理・美容
- 農業・養魚・漁業支援
- 避難所等感染対策支援
- ワクチン接種助成等々

町民一人当たり

**約51万円** 使いました

※令和3年3月31日現在の総人口(15,823人)から算出

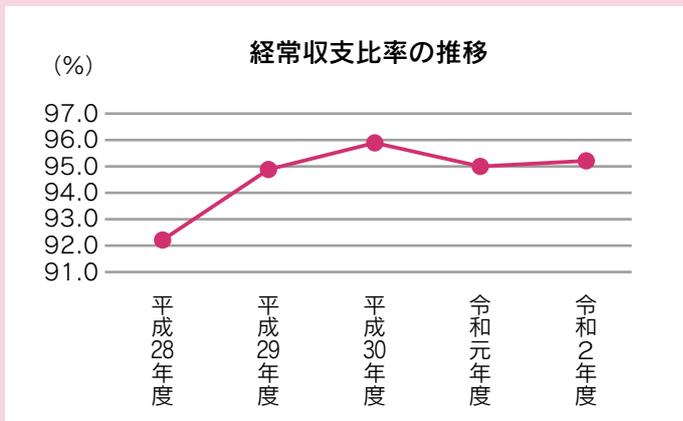
特別会計・企業会計の決算額

※金額は端数処理しているため合わない場合あり

特別会計名	歳入	歳出	翌年度への繰越すべき財源	実質収支額(差引額)	前年度実質収支	単年度収支
国民健康保険	20億6455万円	20億2851万円	0円	3605万円	6363万円	△2758万円
介護保険	17億5368万円	17億2925万円	0円	2443万円	2806万円	△363万円
後期高齢者医療保険	2億2177万円	2億2104万円	0円	72万円	79万円	△7万円

企業会計名		収入	支出	収支の差額
水道事業	収益的収支	2億4030万円	2億3204万円	825万円
	資本的収支	0円	9182万円	△9182万円
下水道事業	収益的収支	8億7465万円	8億1578万円	5886万円
	資本的収支	3億6797万円	6億7330万円	△3億533万円

## 長洲町の財政状況



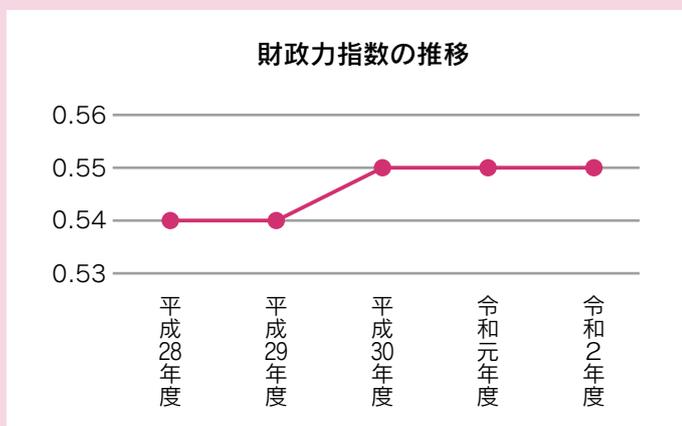
経常収支比率 **95.2%**

経常収入（収益）に対する経常支出（費用）の割合。

比率が高いほど、臨時的な経費に使用できる一般財源が少ない。

財政力指数 **0.55**

財政力を示す指標で、過去3年間の平均値。1.00以上になると財政が豊かであるとみなされ、交付税は交付されない。



## 健全化判断比率

長洲町は早期健全化基準を下回っており、健全である。

項目	内容	平成30年度	令和元年度	令和2年度	早期健全化基準
実質赤字比率	一般会計の赤字額の比率	-	-	-	15.0%
連結実質赤字比率	特別会計を含めた赤字額の比率	-	-	-	20.0%
実質公債費比率	実質的な借金の返済額の割合	9.1%	7.6%	<b>7.6%</b>	25.0%
将来負担比率	将来の負担割合	60.3%	47.0%	<b>41.5%</b>	350.0%

実質赤字額または連結実質赤字額がないため、実質赤字比率と連結実質赤字比率には数値なし。

**問** (竹本議員)  
社会福祉事業補助金の2500万円はどのように使われたか。

**答** (福祉保健介護課長)  
ふれあい地区社協活動や一人暮らしの見守り活動、サロン活動、外出支援、買物支援等に充てている。

### 一般会計歳出

**問** (大森議員)  
国庫補助金の未済額である社会資本整備総合交付金はどのように使われたか。

**答** (建設課長)  
道路整備と住宅整備にかかわる事業に使われた。

### 一般会計歳入

主な  
質疑



# 討論

## 一般会計

**反対**

**事業の取捨選択を**

(大森議員)

きんぎょタクシーは、土日祝日の運行がない。地域からの要望もあるため改善すべきである。住宅リフォーム補助は、もつと町民の要望に応えるべきである。港湾の整備は町の負担割合が高く、町民

の理解は得られない。今後、コロナ対応、異常気象による災害発生や本格的な少子高齢化の到来を考え、事業の取捨選択により無駄なコストをなくしながら、住んで良かったと言われるまちづくりを目指してもらいたい。

**賛成**

**あらゆる分野で推進**

(福本議員)

歳入では、特にふるさと納税がここ数年非常に伸びている。財政面だけでなく町のPRにもなっており、引き続き事業を継続してほしい。

歳出では、赤田・上沖洲線の延伸、指定避難所の空調設備の更新、外国人相談窓口の設置等、あらゆる分野で事業の推進ができたことは評価する。

今後は社会保障費の増加にも対応した取組等、住民の福祉の向上に向けた支援を期待する。

## 国民健康保険特別会計

**反対**

**思い切った少子化対策を**

(大森議員)

無収入の子どもから税を徴収する均等割は子育て支援の面で問題であり、無くすべきである。

**賛成**

**町民に寄添っている**

(前田議員)

昨年度に引き続き黒字となり安定的運営ができています。6月の集団健診を12月に日数を増やして行う等、コロナ禍でも町民の健康増進に向けて事業が実施されている。町民に寄った取組や医療費の適正化推進が、安定した国民健康保険の運営につながることを期待する。

## 後期高齢者医療保険特別会計

**反対**

**制度に問題あり**

(大森議員)

75歳で強制的に加入する制度だが、高齢者は医療費がかかるため負担が大きい。年金は下がる傾向にあり、高齢者からの賛同は得られない。

**賛成**

**円滑に運営している**

(浦邊議員)

医療費は増加傾向にあるが、町は保険料徴収事務や一般会計からの適正な繰入で県後期高齢者医療広域連合の円滑な運営に寄与し、持続可能な医療制度を確保している。町民の窓口としても必要な事務を行い、役割を十分果たしている。

# さらに防災強化へ



令和3年度一般会計補正予算

## 2億7598万円追加



5124  
万円

### 産地生産基盤 パワーアップ事業

麦収穫の増大を目指し、  
農業機械の購入やリース  
に対する補助を行う



2148  
万円

### 新型コロナウイルス 感染対策事業

ワクチン接種業務に  
おける委託料等



※イメージ写真

2148  
万円

### 防災拠点構築事業

防災倉庫及び資器材  
の整備、その維持運  
用の人材育成

た。  
タル的に安いと判断し  
らの支出と比べ、ト  
なる。基金や予備費か  
になれば起債の対象に  
わせて国庫補助の対象  
（総務課長）  
今後、工事費と合

**答**

（総務課長）

すことにならないか。  
将来の世代に負担を残  
ないか。不足額として  
財源で支払うべきでは  
ば、起債ではなく一般  
措置がないのであれ  
の設計業務は、交付税  
（福永議員）  
六栄小学校体育館

**問**

（福永議員）

主な  
質疑



一般会計補正予算  
歳入

歳入



六栄小学校体育館

め16ヶ所である。  
発生している箇所を含  
遊歩道の隆起等が  
（建設課長）  
遊歩道の隆起等が

**答**

（建設課長）

行うのか。  
遊歩道の修繕は何ヶ所  
（宮本議員）  
名石浜緑地公園の

**問**

（宮本議員）

設置する予定である。  
に、1ヶ所につき2つ  
特定ため池21ヶ所  
（農林水産課長）

**答**

（農林水産課長）

いくつつけるのか。  
マップ看板は、ため池  
ため池ハザード  
（大森議員）

**問**

（大森議員）

一般会計補正予算  
歳出



中学校の今後のあり方は、これからのまちづくりにも大きく関係してくる

専決処分

熊本県市町村総合事務組合規約の一部変更

「くまもと県北病院機構設立組合」を「玉名市玉東町病院設立組合」に改めるもの。

人事案件

農業委員

杉本和明氏（向野区）

条例

長洲町手数料条例の一部改正  
長洲町個人情報保護条例の一部改正

デジタル庁設置法の制定と、デジタル社会の形成を図るための関係法律の整備に関する法律の施行により、関係法令の一部改正に伴う改正。

長洲町附属機関設置条例の一部改正

町内の2中学校は小規模校であるため、生徒を取巻く様々な教育条件に課題が生じている。両中学校の規模適正化により、どのような効果が見込まれるかを調査するため、学識経験者等を委員とした「長洲町立中学校規模適正化調査委員会」を設置するもの。

契約

【工事名】

長洲小学校屋内運動場長寿命化改良工事

【場所】

長洲町大字長洲

【契約金額】

1億104万円

【契約の相手方】

株式会社山本組

【契約の方法】

条件付一般競争入札



委員長報告



建設経済文教常任委員会

～有明海再生の根源的な解決を図るために～



諫早湾潮受け堤防排水門

議提第3号

日本政府に意見書提出

「有明海再生の根源的な解決を図るために、国が福岡高裁による和解協議の提案を受け入れるよう求める意見書」の提出に関する請願が提出され、建設経済文教常任委員会に提出した。おいて2回にわたり審査し、採択となった。9月定例会において委員長報告を行い、意見書が全会一致で可決され、衆参議長、内閣総理大臣、農林水産大臣に提出した。

議提第4号

日本政府に意見書提出

コロナ禍による厳しい財政状況に対処し、地方税財源の充実を求める意見書が採択され、衆参議長、内閣総理大臣等関係大臣に送付した。意見書の内容はこちら。



# 審議結果 〈全議案可決〉

賛成…○ 反対…×  
\*議長は表決に加わらない。



全議案については、こちらの議会 HP から。

議案番号	事件名	前田美和子	中川雅明	福本みや子	大森秀久	竹本信次	荒木睦子	磯野博	浦邊朝章	宮本哲太郎	濱村芳光	福永栄助	松井一也	濱崎久	徳永範昭	
認定第1号	令和2年度長洲町一般会計決算認定について	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
認定第2号	令和2年度長洲町国民健康保険特別会計決算認定について	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
認定第4号	令和2年度長洲町後期高齢者医療特別会計決算認定について	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—

\*賛否の分かれたもののみ掲載。

**第1回  
臨時議会  
10月25日**

**専決処分**

一般会計補正予算  
(ふるさと納税)

ふるさと納税額(寄附額)の伸びによる予算。

**【歳入】**

一般寄付金 1億円

**【歳出】**

- 積立金 3883万円
- 返礼品 4300万円
- 通信運搬費 104万円
- 専用サイト事務委託料 602万円
- ポータルサイト使用料・収納システム使用料 1112万円



ふるさと納税の返礼品

**問** (竹本議員)  
ふるさと納税の額が前年度より減少しているが。

**答** (まちづくり課長)  
自治体が競い合っており、町の寄附額は昨年度の半額程度になった。納税額が確定する12月に向け、取組を強化している。



**主な  
質疑**

一般会計補正予算  
(大雨被災の農地復旧)

8月の大雨による災害復旧関連予算。

①赤田区内の畑の法面崩落に対し、二次災害を防ぐために必要最小限度の復旧仮工事(土砂撤去・土のう設置)を行う。

②河川の増水による宮崎川の法面の崩落に対し、崩落箇所浸食拡大を防止するために必要最小限の復旧仮工事(土のう設置)を行う。  
工事費 40万円  
③大雨により発生した施設の雨漏りに対し、屋根の修繕を行う。  
修繕費 140万円

**問** (竹本議員)  
畑の法面は私有地だと思いが、国庫補助を受けられるのか。

**答** (農林水産課長)  
今回は国が認定する大規模災害によって被害を被った農地で、1カ所の工事費が40万以上ということで、関係機関と協議し対象となった。



**主な  
質疑**

**問** (磯野議員)  
仮工事ということ  
は、正規の工事の負担はどうなるのか。

**答** (農林水産課長)  
国の査定後、決定を受けて行う。受益者の分担金をもらう必要があるため、条例整備を含め、12月議会で提案することを考えている。